

# 平成31年度(令和元年度) 教育助成金交付団体

## 1 学校関係(各校 25万円交付)

	学校名	校長名	教科等	研究主題
1	庄原市立高野中学校	山本 勝正	へき地教育	主体的・対話的に学びを深める児童生徒の育成
2	福山市立内海小学校	河村 啓司	算数科	思考力,表現力を育てる授業の創造 ～主体的・協働的な学びを引き起こす学習指導の工夫～
3	庄原市立庄原小学校	西田 早苗	外国語活動,算数科,国語科	自己の考えを広げ深める対話的な学びの創造
4	尾道市立瀬戸田中学校	住元 康男	総合的な学習の時間	瀬戸田レモンプロジェクト研究開発 ～プレゼンテーション能力の育成を目指した授業づくり～
5	呉市立蒲刈中学校	二宮 肇美	全教科等	学びを活かし課題解決を図る生徒の育成 ～授業改善と地域の学びを通して～
6	広島県立広島中学校	諸藤 孝則	国・社・数・理・英・道徳・ことば科・総合	「持続可能な社会」づくりの担い手を育む「ことば科」の研究開発 ～各教科の核となる「論理的な思考力・表現力」の育成～
7	広島県立東高等学校	瀬藤 友昭	全教科・多様なメディアを利用した学習指導	東高校通信教育における「NHK高校講座」の実践的活用方法の研究 ～生徒が「喜び」や「感動」を発見する「学び」(主体的な学び)の実践を目指して～
8	広島県立呉特別支援学校	古谷 晶江	特別支援教育	児童生徒が,自ら考え,学びたくなる授業づくり(3年次) ～児童生徒一人一人の学習評価を通して～
9	東広島市立郷田小学校	竹内 史雄	算数科	「わかる・できる・のびる」授業づくり ～理解や思考を深める学び合いの工夫を通して～
10	尾道市立重井中学校	中尾 和彦	総合的な学習の時間	「ふるさと学習」を中核とするカリキュラム・マネジメントの創造 ～「小中連携」と「地域連携」を通して～
11	広島県立三原特別支援学校	大野 英明	全教科・領域	三原特別支援学校「付けたい力」を目指した授業づくり ～チームの強みを生かした授業研究～
12	広島市立幟町小学校	藤川 照彦	体育科	深い学びを実現する授業づくり ～子どもが伝え合い・学び合い,見方・考え方を深める教師活動の工夫～
13	広島市立祇園小学校	上向井佳子	家庭科・生活科・総合的な学習	主体的・対話的に学び,考えを広げたり深めたりする子どもの育成 ～「みつけよう やってみよう つなげよう」の授業づくりを通して～
14	広島市立伴中学校	金村 成義	外国語科	4技能のバランスのとれた英語力向上のための効果的なALT活用方法の研究

## 2 研究グループ (1グループ 10万円交付)

	グループ名	代表者	教科等	研究主題
1	広島県小体研研究大会 三原大会現地実行委員会	新山 欣二	体育科	深い学びを実現する体育科の授業づくり ～「わかる」と「できる」をつなぐ指導の工夫を通して～
2	「探究Ⅲ」教科開発チーム (尾道東高等学校)	多賀 由里	総合的な学習(探究)の時間	課題研究の進め方と評価について
3	学びの変革担当者会 (廿日市特別支援学校)	片岡 愛	生活単元学習	児童生徒の意欲,主体性を育てる授業づくり ～「特版」学びの変革」アクション・プランに基づく生活単元学習の授業改善(3年次)～
4	探究的な学びを目指した授業 研究グループ(神崎小)	穴戸千代香	総合的な学習の時間・道徳科	共に学び,共に考え,よりよく生きようとする児童の育成 ～徳性の涵養を基盤とし,探究的な学びを目指す「総合的な学習の時間」のカリキュラムの育成～
5	広島市立中野小学校	板木 和幸	算数科	算数科において主体的に学び合う子どもの育成 ～思考過程が分かるノート指導の工夫を通して～
6	己斐中学校区 英語教育推進委員会	岡崎 善文	小学校外国語活動・外国語科,中学校外国語科	英語の授業を通じて,かかわり合い,共に学び,主体的に学習することのできる児童生徒の育成 ～学びでつなぐ指導方法の研究・実践～
7	戸山小中 教育課程研究委員会	久都内文治	生活科・総合的な学習・言語・数理運用科	教科横断的な視点を取り入れた探求型授業の創造 ～戸山ESD学習を通して～

	グループ名	代表者	教科等	研究主題
8	似島中学校区 動体験推進グループ	森下 隆志	総合的な学習	似島小・似島中が連携し、思いやりがあり、自ら学び、考え、行動できる児童・生徒の育成 ～合同で行う行事や体験活動を通して～

### 3 子ども健全育成団体（1団体 10万円交付）

	団体名	代表者	指導対象	指導目標等
1	劇団小豆組（広島市）	田中 暁弘	小中学生・保護者・ 地域の方々 (30～50名程度)	忍者ショーを通して児童とコミュニケーションを図り、手裏剣体験や甲冑体験で、実際に触れ体験することで、社会や歴史に興味を持たせる。また、保護者や地域の方に参加してもらうことで、人とのつながり、ふれあいを通して子どもたちの健全育成の場とする。
2	NPO法人シネマ尾道	河本 清順	小学生 7名程度	1 映画作りを通じ、仲間同士、世代を越えた人と人とのコミュニケーションのあり方、地域の歴史と文化を学ぶことを目的とする。
3	ブックレストラン 「たまたまばこ」	仁井原英子	乳幼児・小学生 (全市民対象)	子どもたちに絵本の楽しさを知ってもらい、楽しんでもらう。
4	不登校を考える親の会 「はっぴいクローバー」	木村 順子	小・中・高校生 を持つ保護者	孤独感が強い不登校の児童・生徒の保護者が思いを安心して話せる場を提供する。また、子どもとの関わり方や親の心の持ちようを学んだり、進路に関する情報提供や質疑応答の機会をつくる。親が安心して子育てができるように支援することで、子どもの健やかな育成をサポートする。
5	大野6区こども塾	青木 健夫	小学生 45名	人と交わり関わるコミュニケーション能力を育て、体験活動の積み上げによって、地域に関わる人材を育成する。

### 4 第59回広島県へき地小規模校教育研究大会（25万円交付） へき地教育研究部会

主題 主体的・対話的に学びを深める児童生徒の育成一

期日 令和元年10月11日（金）

会場 庄原市立高野中学校、高野小学校